

2019 ほーむべーす

野球場だより 50号 令和元年 12月
 発行人 岩手県営野球場
 住 所 盛岡市三ツ割 4-9-2
 電話 019-661-0115 Fax 019-661-0116
<http://www.echna.ne.jp/~kenei2/>
 Eメール keneiyakyujo@echna.ne.jp

令和元年度グラウンド・ゴルフ練習会始まる!!

県営野球場の冬季間の恒例行事、屋内練習場での「グラウンド・ゴルフ練習会」が始まりました。初日の11月15日(月)は、多くの方々が朝早くから受付開始を待って管理棟前駐車場で待機、9時30分のプレー開始時には、85名のプレーヤーの皆さんが1塁側屋内練習場に集まり、準備体操のあと、A、Bの各コースに分かれ職員の合図により各組が一斉にスタートし、32ホールで元気にプレーしました。

今年度の練習会は、来年2月までに全部で15回の開催を予定しており、プレーヤーの皆さんの冬季間の運動や練習不足解消に役立てていただきたいと思えます。

また、参加者の皆さんの練習の成果を思う存分発揮していただく記録会を12月2日(月)に開催し、102名の参加がありました。

男女の1位から3位の入賞者は次のとおりです。優勝された方、おめでとうございます。



【男子の部】

| | 氏名 | 打数 |
|----|-------|----|
| 1位 | 奥 政吉 | 57 |
| 2位 | 大森 春男 | 65 |
| 3位 | 田村 光男 | 66 |

【女子の部】

| | 氏名 | 打数 |
|----|--------|----|
| 1位 | 高橋 カツエ | 72 |
| 2位 | 滝沢 栄子 | 73 |
| 3位 | 石岡 京子 | 75 |

中学生野球教室、ソフトボール教室を開催

今年度後期の自主事業として、中学生を対象とした野球教室及びソフトボール教室を開催しました。

11月17日（日）に開催した野球教室には、盛岡市立北陵中学校と遠野市立遠野中学校の選手29名と監督・コーチの皆さんに参加いただき、東北楽天ゴールデンイーグルスジュニアコーチの指導を受けました。

また、ソフトボール教室には県内の中学校8校の参加申し込みがあり、11月10日（日）に第1回を開催したところ、多くの生徒の皆さんに参加いただき、岩手県ソフトボール協会強化委員の丁寧な指導を受けていました。

野球、ソフトボールともに、球場内の1・3塁側の屋内練習場で各コーチからフィールディング、バッティングなどの基本的な動作について、指導を受け、心地よい汗をかいていました。参加いただいたチームの皆さんには、コーチの指導内容を忘れず、今後の練習に活かしてください。

ソフトボール教室は、今年度、3月まで5回の開催を予定しておりますが、県営野球場を野球競技といった男性のみの利用だけでなく、できるだけ多くの方々に利用いただきたいといった趣旨から開催しているもので、次年度以降も引き続き開催を予定しています。

中学生野球教室



中学生ソフトボール教室



秋季東北地区高校野球 岩手大会

スポーツ フェスティバル2019

令和2年春のセンバツ高校野球大会出場に大きく影響する秋季東北地区高等学校野球大会は、10月11日（金）から岩手県の当球場で開催され、仙台育英高校の優勝で幕を閉じました。

本県からは、盛岡大学附属高校、花巻東高校、一関学院高校の3校が出場しました。盛岡大学附属高校が準決勝に進みましたが、惜しくも0対3で青森代表の東奥義塾高校に負けてしまい、センバツ出場が難しい状況となりました。また、21世紀枠で推薦されていた盛岡商業高校も選抜への夢は叶いませんでした。32校の出場校は、来年1月24日に開かれる選考委員会で決定される予定です。

10月20日（日）、スポーツフェスティバル2019学童野球の部、岩手県学童軟式野球優勝大会が、当球場で開催されました。

この大会は、岩手県が設定している「生涯スポーツ推進月間」の一環の事業として開催しているものです。

大会には、今年、県内でこれまでに行われた各種大会において、優秀な成績を収めた4チームが参加して交流試合が行われました。

日頃の練習の成果が十分発揮され、白熱した試合となりましたが、帯島スポーツ少年団（洋野町）の優勝で終了しました。



【優勝した仙台育英ナイン】



高松小学校2年生の 生活科学習(高松たんけん)

11月28日(火)に、近くの盛岡市立高松小学校の2年生の皆さん16人が、生活科学習(高松たんけん)の一環ため当球場に見学に来ました。

当日は、日中でも4度しか上がらない寒い日でしたが、グラウンド外野の芝生に出ると元気いっぱいにかけてスライディングをしたりと楽しそうでした。

また、屋内練習場やトレーニング室などを見学しました。

質問コーナーでは、球場の職員に、「球場を作るのに何年かかったの」、「座る場所は何席あるの」などたくさんの質問をしていました。

また、来年、来てくださいね。お待ちしております。



【外野芝生でのかけっこ】



【質問をする子供たち】

令和元年度のグラウンドの 利用終了しました



キジ丸

今年度のグラウンドの利用は、10月26日(土)の第3回高校生1年生野球交流岩手県大会を最後に終了しました。

今年度は、2年ぶりとなるプロ野球公式戦をはじめ、夏の高校野球岩手大会や学校のクラブ活動などに利用いただきました。

プロ野球の試合では、地元銀次選手や富士大学出身の山川選手の活躍に1万1千人を超える県内外の観客が大いに盛り上がりました。

夏の高校野球岩手大会は、雨の影響で決勝が1日遅れとなりましたが、プロが注目する大船渡高校の佐々木朗希投手の速球に、県内はもとより全国からも多くの高校野球ファンが球場に詰めかけ、大いに盛り上がる大会となりました。

利用状況は、10月末現在で、開場日数が149日間(H30:80日間)、このうち、利用日数が69日間(同57日間)で、高校野球などの大会での利用が58件(同49件)、12,776人(同10,713人)、練習・教室開催などが11件(同8件)582人(同379人)プロ野球等の観覧による利用が74,688人(同61,230人)でした。

令和2年度のグラウンドの利用可能期間は、4月24日(金)から10月31日(土)までとさせていただきます。詳細は決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。